

伊藤正 絵画展



「帽子の女」1959年

伊藤正(1915年～1989年)は、およそ50年にわたる画業を一貫して写実の世界で描き続けました。愛する家族や身近な風景、札幌の街角、あるいは幾度か滞在したフランスの街並などを画題とした作品を数多く遺しています。故郷札幌では道展(1971年退会)、中央では日展や一水会に出品を続け、数々の賞を受けるなど華々しく活躍しました。また、戦後間もない頃の道展再建に尽力し、さらに学校教育の現場においても活躍した北海道を代表する画家の一人です。

2019年

9月20日(金)～29日(日)10:00～17:00

【会 場】

くりやまカルチャープラザ「Eki」
2階町民ギャラリー

栗山町中央2丁目1番地(JR栗山駅直結)
Tel 0123-73-3333

【主 催】

栗山町教育委員会 Tel 0123-72-1117

入 場 無 料

伊藤 正 絵画展

展 示 予 定 作 品

作品名	制作年	技法・材料	寸法(cm)
・風景	1950年代	油彩・キャンバス	31×39
・風景(豊平川)	1950年代	油彩・キャンバス	49×59.5
・少女像	1956年	油彩・キャンバス	44.5×37
・帽子の女	1959年	油彩・キャンバス	115×88.5
・石膏習作	1951年	油彩・キャンバス	71×89
・とりこわしの壁	1962年	油彩・キャンバス	71×90
・静物	1950年代	油彩・キャンバス	38×45.5
・自画像	1975年	油彩・キャンバス	43×36
・黄色と黒のコスチューム	1978年	油彩・キャンバス	52×44.5
・女の像	1950年代	油彩・キャンバス	89×71.5
・椅子の上の人形	1980年代	油彩・キャンバス	52×46
・レモンを持てる像	1978年	油彩・キャンバス	71×60
・雪の牧舎	1955年	油彩・ボード	37×45
・流氷	不 詳	油彩・キャンバス	128×160
・夏苑	1949年	油彩・キャンバス	71×89.5
・晩秋の子供	1949年	油彩・キャンバス	90×71
・人物(黒衣)	1964年	油彩・キャンバス	89×71
・ノートル・ダム・ド・パリ	1962年	油彩・キャンバス	89.5×71